臺灣新幸民報

十月二十一日

帝國政府の聯盟對策の大綱決定

この原則に基き機宜に應じ硬軟兩樣に善處

【東京二十一日發電通】國際聯盟總會帝國代表松岡洋右氏は廿一日午後九時二十五分東京驛發にて歸朝の途に就くが内田外相は外務首腦部と協議の結果聯盟對策の大綱を決定し、この原則に基き機宜に應じ硬軟兩樣に善處し得る餘地をせ有しむる方針を執るに決し、松岡代表に右大綱を訓示した、大綱は次の如くである

一、帝國政府は滿洲國の獨立國たること及滿洲國の解決なしと確信した爲めその承認は如何なる事情あるも取消又は中止を許さざるべきこと

二、リットン報告書は滿洲國正式承認以外に滿洲問題の解決なしと認めたるを以て如何なる條約にも違反せず、又帝國の主權行爲たる右の承認は如何なる事情あるも取消又は中止を許さざるべきこと

三、帝國政府は公正なる我主張貫徹の爲めには聯盟脫退も辭せず、然れどもこれは最後の關頭に於て決すべきにつき、聯盟に於ける討議の基礎とすべき理由は飽迄これを維持し聯盟總會に於ける討議の基礎とすべきこと

右の外聯盟總會に於ける討議の進行に關しては帝國代表は政府の訓令に從ひ行動すべきこと

聯盟の空氣漸次滿洲調査團觀論に傾く

小國筋では依然策動

【東京二十一日發電通】二十日ゼネバ發の我代表部より送り來れる聯盟内部の空氣は漸次有力となりつつあるか注目されつゝある聯盟理事會の討議をなすを遷延し早急解決を避くべしとの穩健論者及び二三小國の間には調査團報告書の討議に先だち滿洲國承認の取消を勸告すべしとの強硬論あり、理事會は日本に

吉野刑事殺しに再び死刑の判決

二十一日高等法院の控訴審で

緒方裁判長が原審通り宣告

被告許能得を眞犯人と認めた理由

緒方裁判長の斷定

被害者隆太郎は加害者の妹の恩人

然し性質は粗暴で子供を虐待

殺害から死體遺棄まで

江頭一等兵があす凱旋歸臺

南署東側廣場で凱旋歡迎會を開催

東邊道匪賊は大體粉砕の模樣

各部隊の討伐狀況

勤續九年の自動車拾値か十圓五十錢

臺北州のエセックス君

安い入札に大憤慨の運轉手連

唐聚五の司令部を飛行機で數回爆撃

唐聚五は戰死の模樣

關東軍將校の手で二英人を救出す

英領事に無事引渡す

沙尖子を占領

征壓道路開鑿

愈よ二十五日から

古參巡査は第一線に新拜命者は後方に

盛京丸入京

鄭支那領事著任

英軍艦艦長總督府訪問

平塚長官に挨拶

英軍艦樂隊の公開演奏會

廿二日基隆公會堂で

臺北醫專の解剖體祭

二十四日擧行

大タロコ紹介寫眞展

廿二日より開催

ヒクター演奏會

廿二日榮座で

北署員の操練

警務局長ら觀察

立敎對帝大の決勝延期

雨天のため

英軍艦艦長

總督府訪問

平塚長官に挨拶

英軍艦樂隊の公開演奏會

廿二日基隆公會堂で

英國軍艦

廿三日出港

盛京丸入京

鄭支那領事著任

アットホーム

二十三日に

英軍艦で

アットホーム

二十三日に

臺北醫專の解剖體祭

二十四日擧行

大タロコ紹介寫眞展

廿二日より開催

ヒクター演奏會

廿二日榮座で

北署員の操練

警務局長ら觀察

征壓道路開鑿

愈よ二十五日から

古參巡査は第一線に新拜命者は後方に

勤續九年の自動車拾値か十圓五十錢

臺北州のエセックス君

安い入札に大憤慨の運轉手連

唐聚五の司令部を飛行機で數回爆撃

唐聚五は戰死の模樣

關東軍將校の手で二英人を救出す

英領事に無事引渡す

沙尖子を占領

東邊道匪賊は大體粉砕の模樣

各部隊の討伐狀況

江頭一等兵があす凱旋歸臺

南署東側廣場で凱旋歡迎會を開催

被害者隆太郎は加害者の妹の恩人

然し性質は粗暴で子供を虐待

殺害から死體遺棄まで

被告許能得を眞犯人と認めた理由

緒方裁判長の斷定

吉野刑事殺しに再び死刑の判決

二十一日高等法院の控訴審で

緒方裁判長が原審通り宣告

ラバラ事件の謎を解く

臺灣日日新報

昭和七年十月二十二日

第一萬一千六百八十八號

（第三種郵便物認可）

二（二）

吉野刑事殺しに再び死刑の判決

二十一日高等法院の控訴審で

緒方裁判長が原審通り宣告

被告許能得を眞犯人と認めた理由

緒方裁判長の斷定

被害者隆太郎は加害者の妹の恩人

然し性質は粗暴で子供を虐待

殺害から死體遺棄まで

江頭一等兵があす凱旋歸臺

南署東側廣場で凱旋歡迎會を開催

東邊道匪賊は大體粉砕の模樣

各部隊の討伐狀況

勤續九年の自動車拾値か十圓五十錢

臺北州のエセックス君

安い入札に大憤慨の運轉手連

唐聚五の司令部を飛行機で數回爆撃

唐聚五は戰死の模樣

關東軍將校の手で二英人を救出す

英領事に無事引渡す

沙尖子を占領

征壓道路開鑿

愈よ二十五日から

古參巡査は第一線に新拜命者は後方に

盛京丸入京

鄭支那領事著任

英軍艦艦長

總督府訪問

平塚長官に挨拶

英軍艦樂隊の公開演奏會

廿二日基隆公會堂で

臺北醫專の解剖體祭

二十四日擧行

大タロコ紹介寫眞展

廿二日より開催

ヒクター演奏會

廿二日榮座で

北署員の操練

警務局長ら觀察

アットホーム

二十三日に

英軍艦で

アットホーム

二十三日に

臺北醫專の解剖體祭

二十四日擧行

大タロコ紹介寫眞展

廿二日より開催

ヒクター演奏會

廿二日榮座で

北署員の操練

警務局長ら觀察

征壓道路開鑿

愈よ二十五日から

古參巡査は第一線に新拜命者は後方に

盛京丸入京

鄭支那領事著任

英軍艦艦長

總督府訪問

平塚長官に挨拶

英軍艦樂隊の公開演奏會

廿二日基隆公會堂で

英國軍艦

廿三日出港

盛京丸入京

鄭支那領事著任

綴方月評

(23)　武田麟太郎　川崎長太郎　共作

綴方の生命

中島敦君の場合

綴方について

小手先の技巧

欧米流行の由来

映画と音楽（下）

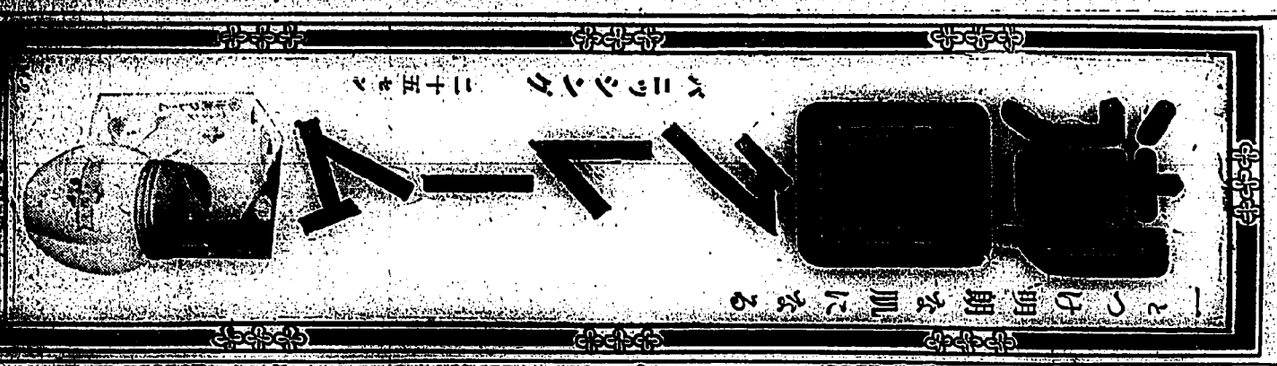
木村毅

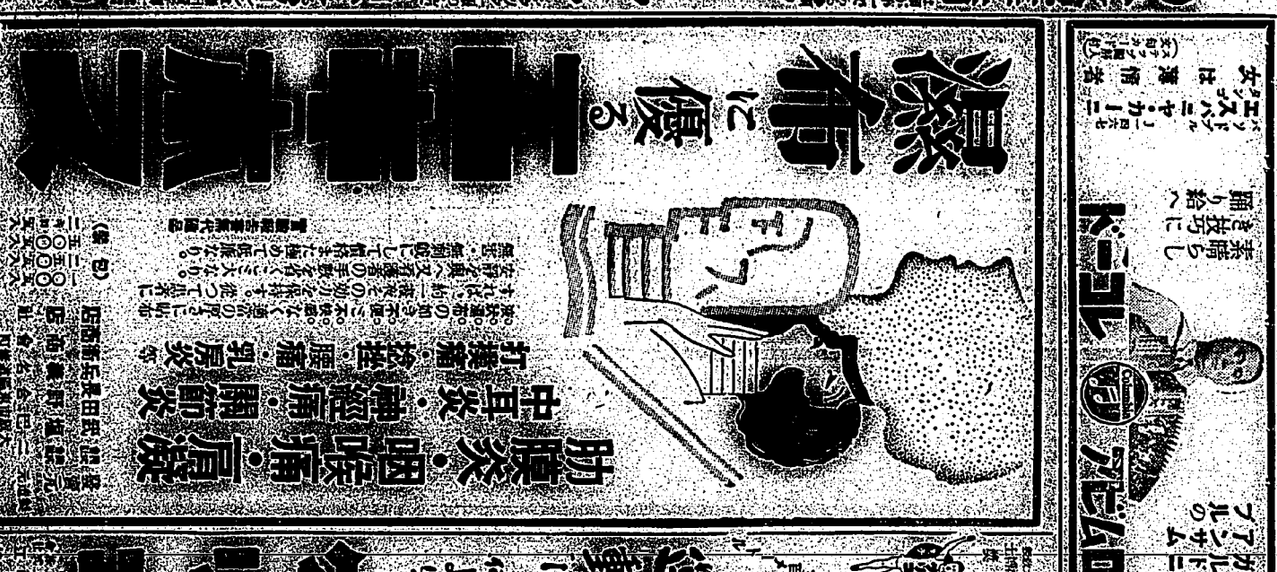
天晴れ囲碁選手

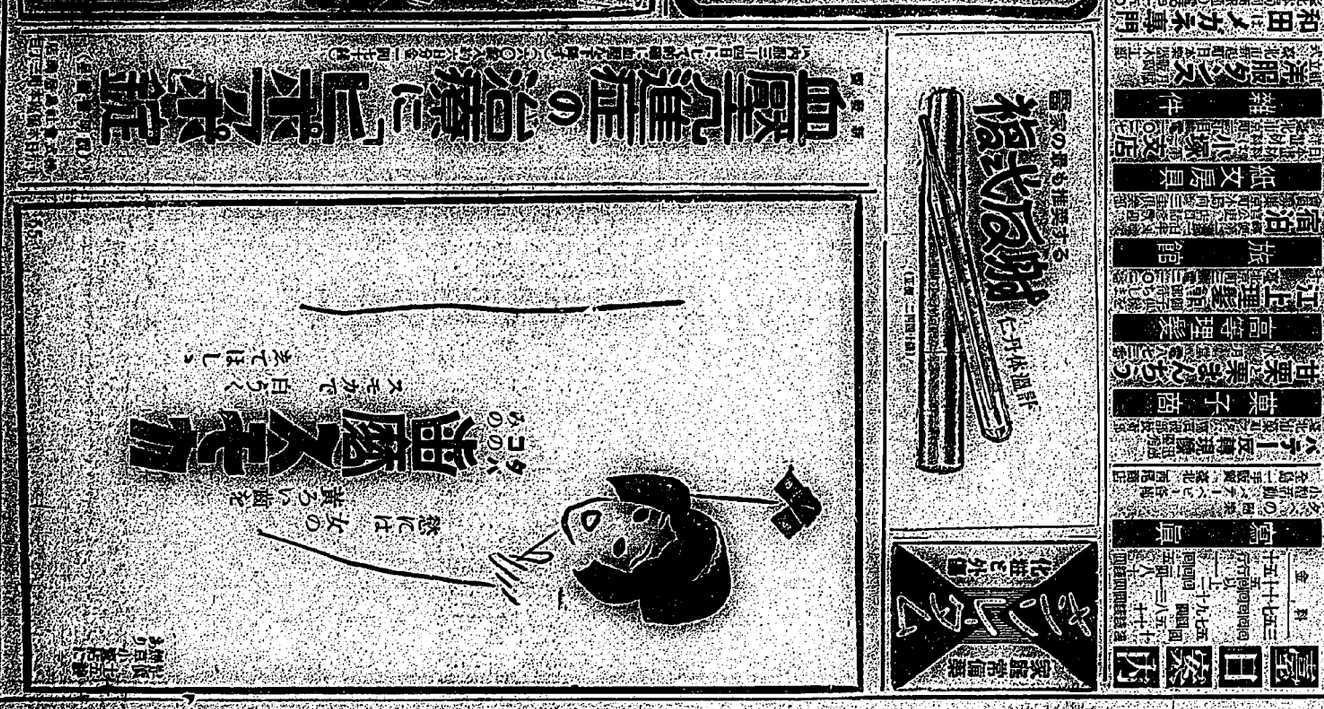
名家敗退将棋

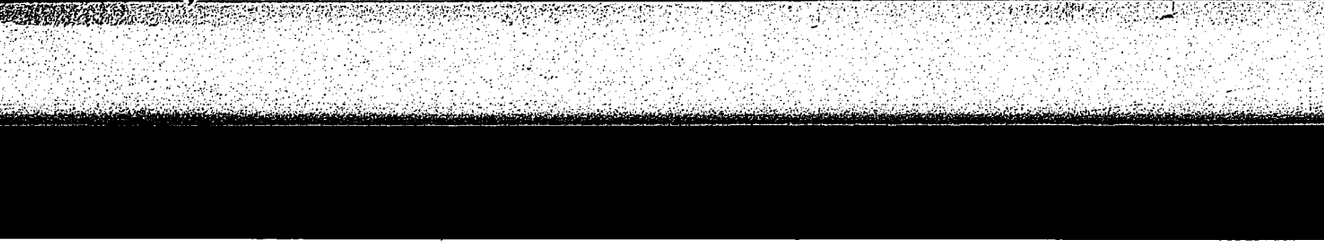
入江九子の女流五番手合を見る

自選の人気投票









漢文 臺灣日日新報

聯盟漸趨滿洲靜觀論
二三小國代表依然策動三事
我政府示不得已脫盟決意

二十日東京電。據二十日華府我代表部。帝來情報。聯盟內部空氣。漸離於滿洲國調停論。有主張大四理事會。非開特別會議。從緩討議。解決不急。此種論調。漸有力。但急進聯盟論者。及二三小國側聞。有種種意見如左。

一、聯盟各國。宣約不承認滿洲國。

一、宣以非願料共管。勸告滿洲自治領案。以壓服日本。

此主張。如何實動。頗集注目。我政府。方示強硬決意。其策動或奏效。脫退聯盟。亦非得已云。

藏相參拜神宮祈禱
與錢相及大官懇談

二十一日東京電。前藏相井上準之助。前總督山梨半造。前陸軍大臣宇垣一成。前海軍大臣岡田啓介。前內務大臣鈴木喜三郎。前拓務大臣小川平吉。前文部大臣水野錬太郎。前遞信大臣望月小太郎。前農林大臣山本悌二郎。前司法大臣小山松吉。前鐵道大臣江木翼。前內閣書記官長川崎卓吉。貴族院議長德川家達。樞密院議長倉富勇三郎。樞密顧問官一木喜德郎。樞密顧問官平沼騏一郎。樞密顧問官荒木貞夫。樞密顧問官鈴木莊六。樞密顧問官林銑十郎。樞密顧問官南次郎。樞密顧問官小磯國昭。樞密顧問官大角岑生。樞密顧問官末次信正。樞密顧問官有吉忠一。樞密顧問官永井松三。樞密顧問官柳川平助。樞密顧問官大谷尊由。樞密顧問官荒川五郎。樞密顧問官松平恒雄。樞密顧問官松平康昌。樞密顧問官松本烝治。樞密顧問官一木喜德郎。樞密顧問官池田成彬。樞密顧問官山本達雄。樞密顧問官清浦奎吾。樞密顧問官牧野伸顯。樞密顧問官鎌田勝太郎。樞密顧問官黑田長禮。樞密顧問官黑田清隆。樞密顧問官大木遠吉。樞密顧問官大谷正男。樞密顧問官大角岑生。樞密顧問官大谷尊由。樞密顧問官大谷正男。樞密顧問官大谷尊由。樞密顧問官大谷正男。樞密顧問官大谷尊由。樞密顧問官大谷正男

號物編新三

第二附錄 新型毛絲編物百廿種

編物の本場である西洋でも見たことのない編物大全集

實物大の編目を實物通りの色で發表!!

第二附錄 毛絲編のまほろし

婦人之友 十月號

臺灣各新聞

日本夕刊共二十

秋の盛花と出

諸流家元總出

投入大會

實演 誌上

安産の方法を發表する 相談會

肺病を全治した婦人ばかりの 座談會

お乳の出る方法公開の座談會

秘法寫眞畫報

舞踊に上達する秘法

花柳章太郎 水谷八重子 美人となる化粧法の問答會

流行 繪刀々織五枚を頁繪

隣の娘 寫眞小說 吉屋信子

新撰細君讀本 結婚學校

上の星座 地 逸馬

果の妻 小說 佐佛次郎

野しの 小說 三條信子

逝く曉 小說 牧

指なき画家は描く

柳川麗子

流彈八丁冲

秋雨討ち

永田龍雄

踊つて暮す彼女たち

女人群像

名曲紹介

本居長世

七文の遺書を

「日」を訪ねて

新婦の女性たち

醫藥寶之庫

帰朝土産

世界一人

新案ソヨール衿コート

毛糸の知識

初冬スエタービーウオーク

お集一つて若く見える

菊の神 花の心得

衣服整理十二ケ月

映畫物語

子供のベーチ

馬占山の女房

死刑事件

浅草盛衰記

女護島めぐり

初舞臺まで

野球選手ロマンス

白石實三

日萬圓花嫁の秘密

悪漢安産法

金日本職業婦人訪問

三近海郵船

大阪商船

白梅便箋

名刺

頭痛ノーシン

●有限責任日新信用組合設立公告
當組合ハ有限責任日新信用組合ト稱シ本店ヲ京都市下京區七條通堀川東入ル南不動堂町ニ置キ組合員ノ相互扶助ヲ以テ其ノ目的トス
組合ノ地區ハ京都市ノ區域トス
組合ハ出資一口ニ付金貳拾圓ヲ以テ一口トス但シ第七囘以後ノ出資ハ其ノ口數ニ應ジ金貳拾圓ヲ以テ一口ト看做ス
組合員ハ一口ニ付金貳拾圓以上ノ出資ヲ爲スベキ事
組合員ハ出資一口ニ付金貳拾圓ヲ限度トシ毎年六月末及十二月末ニ於ケル組合ノ財産ニ應ジ持分ヲ定メ之ヲ增加スルコトヲ得
組合ハ公告ヲ爲ス場合ハ組合ノ掲示場ニ掲示シ且ツ之ヲ官報ニ掲載スルモノトス
組合ノ公告

臺灣日日新報　第一萬一千六百八十八號　（第三種郵便物認可）　昭和七年十月二十日

（一）

日本は支那を斯く見る
崩潰を傍觀するに忍びない

主張を維持する爲には聯盟脫退も辭せず
帝國政府の重要訓令決定
松岡代表に手交さる

重大使命を帶びて
松岡代表華々しく出發
激勵の言葉を浴びながら

正しき信念の下に
一本道を進むのみ
出發に際し松岡代表聲明

國民の團結なくては
聯盟をリード出來ず
リットン報告書に對する
汪兆銘が意見公表

電力の外債問題
適當の方策を考慮
南遞信大臣は語る

燃料問題で
重大な協議
きのふ殖産局で

日米不和は
馬鹿の骨頂
極東視察を了へて
米のハート氏語る

郡役所を復活か
柴田官長、堀切長官決意を述べ
貴族院側の援助を求む

國際電話會社
發起人會開かる
創立委員長は藤村男

定例閣議

オツタワ協定
正式承認
英下院に於て

英艦艦長招
待晩餐會

臺灣茶五十萬封度
露國から追註文
茶業界活氣付く

ボルサリノ帽子

ボルサリノは
經濟的帽子……
氣品と型、品質と値、此の合理的バランスが國產品ではまだまだ企て及びません
殊に優秀な技術と美色との堅牢さに於てボルサリノ帽子は數倍の耐久力が有り斷然經濟的で世界一であります

MURAI SHOKO
村井商行
臺北市榮町二丁目

◉第一回冬衣大賣出し
特價品豐富陳列
新柄セル全部二割引
流行と經濟を兼ねた主婦之友
今年の婚禮衣裳發表會
本年も是非にと御好評からの御すすめを受けて居りますのでここに第二回の發表陳列することに致しました時候もよし御近所皆々樣を御誘い御散歩旁々御來店をお待ち致します
◉來ル二十三日ヨリ三日間
臺北市不町
丸山呉服店

判任官文官長劍、肩章、刀帶、正緒一組二十六圓
和洋雜貨
京 川崎商行
臺北市京町一丁目
最新流行冬物尚揃ひ百貨豐富御祭禮用和洋雜貨各種
既製品新型洋服オーバコート其他各種品揃ひ

恩給に關する
電話
臺北市榮町一ノ八番
旭屋
本日肉食デー
（肉類）二割引
每日ノ部仕入
內地肉匁三十五錢
臺北市榮町一ノ八番
電話
鳥伊
每週土日曜日肉食デー
牛肉、ハム、カシワ
每日一割引
神戶牛肉特選奉仕品
百匁五拾錢
臺北市榮町
特約店
三谷軒本店

仙境タロコの奥地で 番人、熊と一騎打ち 斷崖より墜落、慘死を遂ぐ

【花蓮港電話】本月三日のこと仙境タロコの奥地で、大熊と番人と格闘を演じて熊から険悪して熊も番人も傷ち死したグロ百パーセントな話し十月三日午後二時頃、海支廳シラク社タイロントヤンの頭目ウライ溪（合流點より東方を距に一日行程の深山ヲシクイ社三十三番戸ワッチハポヒク（四）がバナン駐在所在勤巡査ウライ溪（合流點よ

蕃山に恨をのむ 一巡査の警察葬

警務局長代理、遺族も參列

六龜でしめやかに執行

【六龜特電二十一日發】職務執行中殉職した故木下一男二氏の警察葬は、阪本一男二氏の遺族、警務局長代理、臼木直助氏其他關係官衙、學校、團體代表者多數參列の下に二十一日午前十一時六分發六龜驛着、同驛より自動車にて、同驛より自動車にて、同驛より自動車にて

曙光

(138)

生方敏郎作

中野修一畫

秋雨(二)

翌朝が霜晴でまして、家へ入ると間もなく、またもや小雨がふりそそいで来た。「秋の雨は、よく昔には分らないが多いから、恐ろしい雨で、何から何まで、本当によくなさいますわ」

「さういって下さるのは、あなたばかりですよ。さう口がうるさくて、嫌くらゐのものです。さっきも聞いてゐるでせう。誰かが私のことを悪く言ふんだなって……」

「お姉さんったら、そんなに気にしてゐらっしゃるんですか。私や何も悪口なんていやしませんわ。さういふつもりで、少しも言はないところなんですけど……」

といって、お春は困惑の色を浮べた。

「あんな事で腹を立てゐるやうでは、到底この家の奥さんを務め遂げられないと思ひますわ。ほんとに、お姉さまも、もう少し気を大きくもってゐらっしゃるといいんですけど……」

といって、お春は反撃に大家の奥さんを攻め返した。

「さういふ風に、お姉さまが、何時までも、何彼と気にしてゐらっしゃるから、いつまでたっても、仕事に身が入らないんだわ。ほんとうに、お姉さまは、気が小さ過ぎるのよ。」

「まあ、そんなおこしはいけないわ。」

と、一口にすらすらと言ったが、春田の姉の方では、この田舎りに何か一悶着して来た病人とでもいふ風に、出かけて来たのでもないとのご返事でしたので、何かしら、ほっとした様な、物足りない様な気持で、引揚げて来たのではございますまいかと、自分は病気で何うにもならないものですから……」

「まあ、そんなおこしはいけないわ。」

「さうして奥さん、御病気の方はもうおよろしいんでございますか？……」

といって、その顔を見た大家の奥さんは、五十を一つ二つ越した位の年頃で、昔の面影と思しい方だったので、今更病気と聞いても平家と驚りの無いやうなものとしか思えなかつた。大家の奥さんは、五十を一つ二つ越した位の年頃で、昔の面影と思しい方だったので、今更病気と聞いても平家と驚りの無いやうなものとしか思えなかつた。大家の奥さんは、

「いいえ、それが誠に困難な病気で、もう何時どうなるかと、心配で心配で、一日も安心して居られないといふ有様なんでございますよ。」

と、大家の奥さんは、自分もそこに坐ると、大家の奥さんはまづ昨日の晩から、それから。

「昨日の晩から、それから。

「昨日の晩から、それから。

「

電力外債問題の解決策—外債の買入へ

金融團及政府の援助を必要とし南遞相乘出す

【大阪二十一日發本社特電】電力統制の件に關する外債の處理は電力會社を設立地に於ける昨年以來醸成され來つた電力統制の氣運に鑑み此際これが解決をはかるため、これに關聯しては各其筋間に於ても種々研究を重ねつゝあつたが、今回愈〻具體的に解決の方針を樹立するに至つた。即ち政府及電力會社側に於ては外債問題に關しては金融團及政府の援助を得て之が解決を圖ることゝなり、これが實現に關しては目下關係當局者間に於て折衝中であるが、二十一日午前十時半より大藏省に於て井上藏相、結城日銀總裁、深井横濱正金頭取、小野興銀總裁、小林東京電燈會社長、松永東京電力會社長、岡野東京瓦斯會社長、小林大阪電燈會社長、松永大阪瓦斯會社長、小林東邦電力會社長、松永大阪電力會社長、北浦關西電力會社長、松永日本電力會社長、松永宇治川電氣會社長、松永日本發送電會社長、松永日本水力會社長、松永日本電力會社長、松永日本電力會社長、松永日本電

全臺灣女子中等學校
會大競技上陸
他其々人た得を冠榮の勝優

(寫眞上右から)

(1) 第一回全臺灣女子中等學校陸上競技選手權大會の開幕を告ぐる國旗掲揚式(旗を掲げるのは各校の主將、整列せるは右から基隆、彰化、北一女、南一女、北二女、臺中、高雄の各選手)

◇

(2) 全臺選手權女子四百米競走に五三秒の臺灣新記錄を出した臺南女のゴール・イン(右から楠山、田尻、加田、小笠原の諸嬢)

◇

(3) 全臺選手權競技に三六米七七の新記錄を出して優勝記錄を更新せる南投(彰化)の楠山君

◇

(4) 女子砲丸投(四瓩)に二八米一〇の臺灣新記錄を出した臺南一女の八代ダ嬢

(下右から)

(1) 女子砲丸投(四瓩)八百米決勝の繪中四百米競走に於ける各選手の力走(トップは三號の北一女の楠山千惠、四番目を走るのが二號の北二女の野村君子嬢)

◇

(2) 一萬米決勝に三五分三四秒八の臺灣新記錄を作つて優勝した花蓮港女子(左)と二號のタケナ(右)

◇

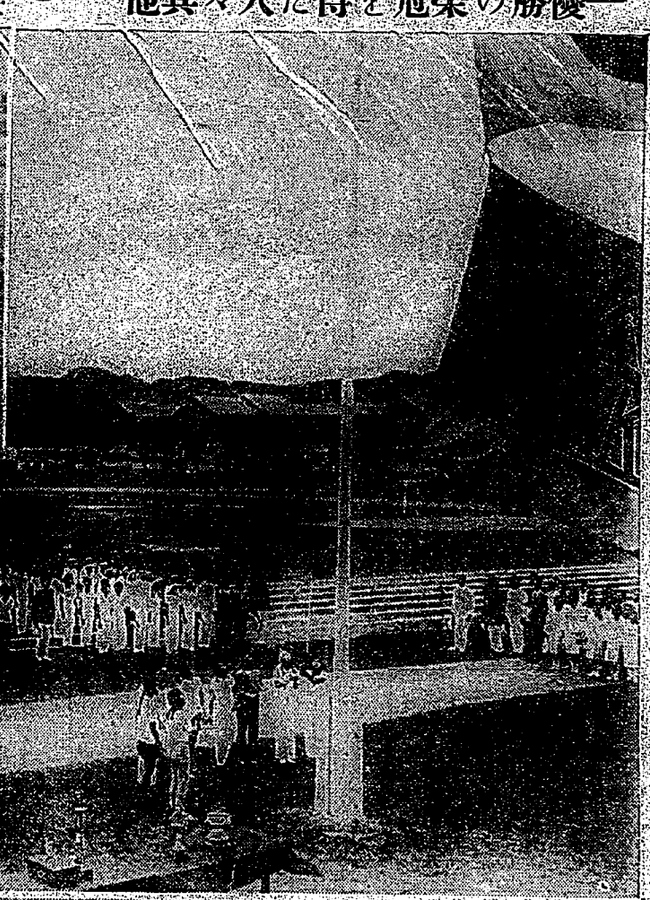
(3) 女子砲丸投(四瓩)に八米六二の臺灣ニュー・レコードを出した彰化女の江氏金蓮嬢(一號丸を投げ終つてリバースせる瞬間最も本格的フォームを見せて女子砲丸投(四瓩)に二九米〇七の臺灣記錄を作つた臺北二女の黃氏雀嬢)

◇

(4) 砲丸投の江氏金蓮嬢

◇

(圖內) 女子砲丸投(四瓩)に成績全臺選手權に百米、二百米のポス・スプリントを征服した臺北一女の新井勢子さんと消らかなパネのある走法を見せ新井嬢に迫り將來を約した南一女の鈴木敦子嬢



寫眞帖

本店　大阪北區堂島北町二〇

洋服
セビロ　純毛A十圓　B十五圓
三ツ揃　A十圓　B十五圓
黒サージ上下　A八圓　B十圓
黒メルセ、黒サージ詰合　上下A八圓　B十圓
セビロ　ニツ揃金十圓・同詰合十五圓八圓
モーニング　上衣ヂョッキ黒(サテン裏)八十五圓　C十圓
トンビ　ラクダ(毛)A十圓　B廿圓
オーバー　黒スコッチ　A五圓　B八圓
黒、紺ラクダ(毛)A十三圓　B十五圓(サテン裏)

財團法人　大阪洋服學校
洋服裁斷講義錄　大阪中之島(電話・・・番)

月やく
「サシコミ外用藥」
お痛りの方に夜ねる時に患部に塗りてサシコミますと、使用者自身の体質に依り熱がトケテ、局部で作用を起し非常に少しも苦なく、ヨクキク、最良藥であります。
いい手當が肝要です……今スグ呼んで
奈良市小西町二番地　松葉園

秋冬
メリヤス
在庫豊富
毛絲メリヤス小兒服
帽子下着
商店に限り御紹介
大阪市東區安堂寺町四丁目
卸問屋　岡本亀之助商店

帽子
品揃
(有全型錄送呈)
帽子卸問屋
阿部清商店
大阪市內平野町二丁目

ツヒカハン

山下芳松商店
本店　大阪市南區久太郎町三丁目
支店　大阪市南區心斎橋筋二丁目
(電話)本店　三〇一ノ三番
心斎橋　九一分六番

複寫紙は
斷然
品質を
誇る
アイン印

胃腸病、肺結核の
表現に
ポリタミン
四百三十五醫學博士實驗報告の一節に……
醫學博士　緒方謙雄先生　曰く
「榮養劑として從來發賣せられたものは隨分多いが、いづれも吸收狀態如何こいふことがどうも看過されて居る。ポリタミンは動物性蛋白質を完全に消化したるアミノ酸の製劑で、消化機能の衰弱せる場合にも直ちに容易に吸收されて體蛋白を構成する。これはポリタミンの最も重要な使命であつて他の製劑と大いにその趣を異にしてゐるものである。余はこの点から考へて肺結核等の衰弱にポリタミンを用ひて臨床上著効を認めてゐる。」
液狀(單)ポリタミン〔二五〇瓦(二圓五〇)五〇〇瓦(四圓五〇)〕
キナ、ヨード、アルゼン〔二五〇瓦(二圓六〇)〕
グアヤコール各種製品〔五〇〇瓦(四圓七〇)〕
(全國藥店にあり)
醫家報告書無代送呈

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店
關東代理店　東京市本町　小西新兵衛商店
製造元　大阪市東上通　大五製藥株式會社
32-1013(O)

下枝少佐を返さねば
拝泉を焼き盡さん
飛行機から最後的通告を投下
樸炳珊に歸順勸告

【チチハル二十一日發電通】樸炳珊軍指導將校下枝少佐の消息は樸軍が反旗を翻へして以來不明なるため我軍は飛行機を以て直ちに下枝少佐を海倫に護送せざれば拝泉を燒き盡すべしとの最後的通告を投下歸順を勸告した

樸炳珊、今度は滿鐵社員を射殺
下枝指導將校は不明

【チチハル二十日發作通】樸炳文と並ぶ馬占山の一味樸炳珊は過般來北滿鐵道の敷設に關し滿鐵當局と種々交渉を重ねつゝあるが、今回樸は滿鐵の社員を射殺したとの情報に接し、滿鐵の抑留將校下枝少佐の消息に關し、樸炳珊は何等かの手段に出でたるものと見られてゐる

龍岡山脈で匪賊五百潰走
我損害は戰死二、負傷七

【奉天二十一日發電通】龍岡山脈の馬賊五百を交通線に走せ來つた後川部隊は、敵に對し、敵の一部三十一名を殺し、多數の兵器を鹵獲した

皇太后陛下
帝展に行啓

【東京二十一日發電通】皇太后陛下には二十一日午前九時大宮御所御出門、八丈大夫以下を從へさせられ秩父宮殿下の御出迎へを受けさせられ秩父宮殿下と御同乘を召さされた

臺北市民歌
廿五日審査委員會を開いて

二十日を以つて締切つた臺北市民歌は二百七十の多きに達し非常の盛況であつたが、二十一日中に各審査員の手許に廻し二十五日午後二時半から總督官邸で審査委員會を開催することゝなつた

小濱內務局長きのふ出發
朝鮮に行くのは行政事務の視察

小濱內務局長は二十一日午後二時二十八分發北驛發、午後四時某旅館出發の朝日丸で內地及び朝鮮視察の途についたが、見送りの記者に對し

朝鮮の方が先きに涼くなるらしいから先づ朝鮮に渡り約二週間ばかり方々を見てそれから東京に行つて一週間位り滯在するつもりだ、朝鮮の視察目標は同ふに行つてからでないと分らないが北は新義州まで行つて見るつもりだ、視察の目的は別に地方制度と限つた譯ではなく、一般行政事務を見るのが目的で、植民地のことの方のことはこれまで一度も見たことがないので今度は行政事務全般に渉り各方面を觀察するつもりだ、自治制のことも一般行政の一部分として見て來るつもりではあるが、今度の朝鮮及び內地行が何もの問題に關してといふ譯ではない、東京に行くのは議會に提出しなければならない、これはほんの拘束會議りへ顏出しして來るまでだ、往復四十日ぐらゐの豫定である

阿部軍司令官きのふ內地へ
林司令官等が見送り

【京城電話】內地に於ける秋季大演習參觀の爲め東上する阿部軍司令官は二十一日午後二時京城驛發の列車で仁川に向ひ、同地發の朝日丸で內地及び朝鮮視察の途についたが、見送りの記者に對し

朝鮮の方が先きに涼くなるらしいから先づ朝鮮に渡り約二週間ばかり方々を見てそれから東京に行つて一週間位り滯在するつもりだ、朝鮮の視察目標は同ふに行つてからでないと分らないが北は新義州まで行つて見るつもりだ、視察の目的は別に地方制度と限つた譯ではなく、一般行政事務を見るのが目的で、植民地のことの方のことはこれまで一度も見たことがないので今度は行政事務全般に渉り各方面を觀察するつもりだ、自治制のことも一般行政の一部分として見て來るつもりではあるが、今度の朝鮮及び內地行が何もの問題に關してといふ譯ではない、東京に行くのは議會に提出しなければならないから、これはほんの拘束會議りへ顏出しして來るまでだ、往復四十日ぐらゐの豫定である

支那中央政界の狀況

實力者民のファッショ轉向たとか、馮玉祥氏の乘り出したとか色々噂は傳つてゐるさうだが、それは當事者なる噂に傳つて事實は何等の變りはない、新聞は孔ゐる消息を掴せるのが勿めであるから信ずるないが、事實を

阿部軍司令官きのふ內地へ
林司令官等が見送り

【京城電話】內地に於ける秋季大演習參觀の爲め東上する阿部軍司令官は二十一日午後二時京城驛發の列車で仁川に向ひ、同地發の朝日丸で內地及び朝鮮視察の途についたが、見送りの記者に對し

朝鮮の方が先きに涼くなるらしいから先づ朝鮮に渡り約二週間ばかり方々を見てそれから東京に行つて一週間位り滯在するつもりだ、朝鮮の視察目標は同ふに行つてからでないと分らないが北は新義州まで行つて見るつもりだ、視察の目的は別に地方制度と限つた譯ではなく、一般行政事務を見るのが目的で、植民地のことの方のことはこれまで一度も見たことがないので今度は行政事務全般に渉り各方面を觀察するつもりだ、自治制のことも一般行政の一部分として見て來るつもりではあるが、今度の朝鮮及び內地行が何もの問題に關してといふ譯ではない、東京に行くのは議會に提出しなければならないから、これはほんの拘束會議りへ顏出しして來るまでだ、往復四十日ぐらゐの豫定である

貨物査證問題
著任後決定したい
きのふ基隆に入港
新任支那總領事鄭延禧氏

【基隆電話】新任支那北部在勤總領事鄭延禧氏外二名が木船で出迎へたが、總領事一行は特にランチでそのまゝ總督府に上陸、直ちに北驛より發車した

【基隆電話】新任支那北部在勤總領事鄭延禧氏外二名が木船で出迎へたが、總領事一行は特にランチでそのまゝ總督府に上陸、直ちに北驛より發車した

出迎へた基隆市長、各官廳總代表者四名、基隆中華會館代表者四名、基隆中華會館其他官民多數が出迎へられ基隆中華會館に入つた、總領事は五十四歳、奉天出身の人、總領事館員は十五歳、外交官らしい青年紳士、木船まで出迎へた顏者に對し總領事は一々

雌伏十年の段祺瑞
二十日北平に入る
北方政界に衝動を起す」

【北平二十日發電通】天津日本軍部發で獨逸、蘇聯良機の緊張で國境に入つた、北方軍政界に嘘伏十年の支那政界の元老段祺瑞は二十日午後十一時東京駅で

吳服類二千餘圓を盜出しては行商
吳服店の店員と共謀して

【吳電話】二十一日發電通】吳署にては二十一日吳市內の吳服店より吳服類二千餘圓を盜出し行商しつゝあつた男女二名を逮捕し取調べたるが、二名は共謀して吳服類二千餘圓を盜出し行商しつゝあつたものである

振天府拜觀の希望者多し
臺灣、朝鮮等から
戰歿者の遺族上京

【東京二十一日發電通】靖國神社祭は二十二日より二十四日に亙り執行されるが、二十四日の臨時大祭を參拜の爲め朝鮮、臺灣から戰歿者の遺族が上京することになり、陸軍當局は全國

近來稀
百餘回

に亙つてゐるといふ、何故に此のインチキ行商が發覺したかといふに、此は日頃從來ない高額の現金を持つてゐる位である

福岡縣人歡迎會
人員では臺灣岡山縣人會に次ぐ

阿片密輸
基隆で發覺
仲間の橫領から

【基隆電話】芝罘發通信船が基隆に入港するや、同船に積込んだ阿片密輸事件が發覺した、犯人は本年五、六月頃より引續き數回に亙つて芝罘で阿片を買入れをなし、其都度私の二人子供に託して基隆に持込ませたが、其の一回分を橫領したので發覺したのである

經濟タイムス主催
滿洲對岸將兵慰問音樂會
今明夜醫專講堂で

經濟タイムス社主催の滿洲對岸將兵慰問音樂會は既報の通り愈々今明兩夜醫專講堂に於て開催せらるゝが、時恰も從軍の好シーズンであり、且つ滿洲事變に際し出征せる人及び其の家族に對し滿洲の各地から續々慰問袋が送られつゝあるが、今回の音樂會は

謝滿洲國特使
見舞金を贈る
二十一日二千圓を
我戰傷病者に對し

【東京二十一日發電通】滿洲國特使謝介石氏は二十一日我陸海軍

電柱の火事

【基隆電話】二十一日午後六時より醫專講堂にて二十二日午後六時より醫專講堂にて開催する筈、會費は三圓、市內大和町朝日館內同會事務所に申込まれたき由

保甲青年團
聯合運動會

【基隆電話】基隆郡では二十四日午前八時から基隆公會に於て保甲壯丁團の定期聯合運動會を開催すると

茨木商會
淡水那須組打合會

淡水那須組打合會は二十一日午後一時から淡水信用組合樓上に於て第七回總會を開催し

淡水街の建水倉
發會を兼ね演奏會

淡水街の建水倉發會を兼ね演奏會は今回淡水役場及び有志の發會を兼ね二十三日午後六時半から淡水公會堂に於て開催する筈

新公園音樂堂
演奏曲目

一、マーチ　軍艦行進曲
二、ワルツ　四季の戀
三、明治座　歌劇「北進の曲」より
四、ポルカ　ハネムーン
五、序曲　ポエットとバラビア
六、狂想曲　ハンガリー第二
七、ポロネーズ　ポロネーズ第二番
八、ワルツ　美しき青きドナウ
九、行進曲　ラデツキー行進曲

本日の催し

八大タロー　二時開場、同時より
八女子青年團主催　三時より
八女青年團主催　三時より
八ステアー　二時開場、同時より
六、狂言　明治座
七、ポロネーズ　ポロネーズ第二番
八、ワルツ　美しき青きドナウ
九、行進曲　ラデツキー行進曲

臺灣に送還
上海で捕はれ

【基隆電話】二十一日基隆入港の南北統治號で上海から一名の本島人男が檢束されて來た氏名及び住所の內容は一切發表に附さないが、探聞する所によれば

共產黨員

臺灣に送還
上海で捕はれ

【基隆電話】二十一日基隆入港の南北統治號で上海から一名の本島人男が檢束されて來た氏名及び住所の內容は一切發表に附さないが、探聞する所によれば

友田副參事等の死體を捜査

【奉天二十一日發電通】友田副參事等の遭難現場は昨日發表の如く明瞭となつたので、奉天より警務課長を現場に急派し

楊森軍や順慶に入城
蔣軍は蓬溪に退却

【成都二十一日發電通】十九日夜來重慶の楊森軍と交戰中なりし劉文輝軍の一部は、楊軍の背後を衝き遂寧を占領し、一部は蓬溪に入城した、四川の戰局は今や楊軍に有利に展開しつゝあり

成績のよい
ルンペン移民團(2)
新兵氣分で奮鬪

奉天にて　小濱生

二十六日に一行の滿洲上陸後日として此日に限り夕食一回だけ米飯をとることにしてゐるが、當日はすつかりお祭騷ぎの樣子で四五日前から此の日の來るのを待ちかねてゐる有樣はむしろ微笑を禁じ得ないものがある

一行は十八歳から四十九歳までの者で靑年者が多いまかい、一行は十八歳から四十九歳までの者で靑年者が十二名、あとは未婚者である

二十六日の當日は午前四時起床、六時朝食、午前中水田植付け正午終る、午後より厩舍を使れ農具內にある澁の藁物多く夕刻の朝を飯はすの服裝で、勇ましくも新兵の氣分で銃を執る等に器具を調して血みどろの戰鬪を展開てゐるのである、而して一行の生活振りは次の如き日記によつて詳細に判明するであらう

——◇——

△七月八日　午前四時起床、六時朝食、午前中水田植付け正午終る、午後より厩舍を使れ農具內にある澁の藁物多く夕刻の朝を飯はす

△七月十一日　午前四時起床、五時朝食、垣子南內地丸茄子ゾの植付け、四圓農場より牛來にて商を運搬し、二人一組と次り各組八十坪宛を分割して植付を行ふ、役落の指導の雲雖と必要を痛感す

△七月十九日　午前五時起床、午前中林檎の手入れ及び宿舍內の整理、午後水田の手入れ、畦の修理等

△八月二日　午前四時起床、午前中大農及び垣子の追肥、午後草刈り、午後二時東京帝國大學教養天田原氏と民政黨員の一行五名農場視察のため來所す

——◇——

以上は六月二十六日大地に上陸より殺生の日記を拔粹したものであるが、之によつて大體の訓生の日常が判る譯である、之によつて大體の訓生の日常が判る譯である、之によつて大體の訓生の日常が判る譯である

△八月二日　午前四時半起床、五時一六時まで支那の講習會、本日大根畑の馬鈴、垣子の別作

△八月三十日　午前四時半起床、終日炭肥の運搬り、始めて垣子採り金用に貢獻、金二圓五十錢を得て豚肉を購ひ晩か初荷を祝す

△九月二日　午前四時起床、午前中大農及び垣子の追肥、午後草刈り、午後二時東京帝國大學教養天田原氏と民政黨員の一行五名農場視察のため來所す

——◇——

以上は六月二十六日大地に上陸より殺生の日記を拔粹したものであるが、之によつて大體の訓生の日常が判る譯である、之によつて大體の訓生の日常が判る譯である

更生の第一歩
加藤蕾君手記

渡滿並に早や二ケ月餘となつた

臺展
二十五日から
華々しく開幕
二十三、四兩日は招待日

【臺北二十日發電通】第八回臺展は二十五日から來月三日まで十日間觀覽會場、第一第二會場の陳列場に於て開催されるが、既報の通り

△二十三日（午後一時より同五時まで）新聞雜誌記者招待

△二十四日（午前十時より午後五時まで）一般招待

△二十五日から來月三日まで十日間觀覽會場、第一第二會場の陳列場に於て開催されるが、既報の通り

△二十三日（午後一時より同五時まで）入選者及關係者招待及び同上席設

△二十四日（午前十時より午後五時まで）一般招待

△二十五日から來月三日まで十日間觀覽會場、第一第二會場の陳列場に於て開催されるが、既報の通り

△二十三日（午後一時より同五時まで）入選者及關係者招待及び同上席設

△二十四日（午前十時より午後五時まで）一般招待

△二十五日から來月三日まで十日間觀覽會場、第一第二會場の陳列場に於て開催されるが、既報の通り

△二十三日（午後一時より同五時まで）入選者及關係者招待及び同上席設

△二十四日（午前十時より午後五時まで）一般招待

△二十五日から來月三日まで十日間觀覽會場、第一第二會場の陳列場に於て開催されるが、既報の通り

△二十三日（午後一時より同五時まで）入選者及關係者招待及び同上席設

△二十四日（午前十時より午後五時まで）一般招待

帽子　帽子季節品
臺北本町二ノ一二　電話丁目六番地
公司　專門品揃

右太衛門得意の茶飯日記
須磨の仇浪
東京川島雪巢著　東京朝日新聞連載
中央市場
私設
一、日用雜貨類
一、鮮魚肉類
一、茶菓菓子
一、野菜果物
一、食堂部
（出前は迅速に致します）
基隆市義重町橋詰
電話二番

漢文臺灣日日新報

臨機作硬軟兩樣善處
聯盟對策大綱大要
已訓授於松岡代表

二十二日東京電。國際聯盟總會帝國代表松岡洋右氏。二十一日午後九時二十分。由東京驛發赴帝都。內田外相。與外務省。關部協議結果。決定聯盟對策大綱。臨此緊要。應機宜作硬軟兩樣善處。對松岡代表。訓令此大綱。大要如左。

一、帝國政府。滿洲國正式承認以外。確信無滿洲問題解決後。其承認概不違反條約。又以帝國主權行爲。亦不許取消或中止。

一、律敦報告書。多偏頗不公平之點。不能贊成爲理事會討議基礎。即理事會討議開始之先。熟聽我意見書。附理事會併行審議。

二、帝國政府爲公正我主張貫徹。不辭脫退聯盟。然此非政府所好處。如有聯盟同目。有與我所信合致之解決方式。則贊成之。即期待聯盟於兩三年間。解觀滿洲國也。

皇太后陛下
帝展及院展行啓

二十一日東京電。皇太后陛下。二十一日午前九時。由大宮御所御出門。入江大夫以下侍從。行啓上野。同二十五分。渡帝展會場美術館。高松宮妃殿下。牧野內府。鳩山文相等來迎。御少憩後。正木院長御先導。觀覽會場。由各部審查主任說明。陳列力作。熱心御覽。九二時半。午後一時十分。於諸員席迎裡由美術館御出門。更訪日本美術協會第一九回展覽會場。秩父宮妃殿下御出迎。御貴賓室。與秩父。高松兩宮妃殿下御共餐。後遍觀場內。午後四時還御。

駐盟臨時會議
參列費
豫備金支出

二十二日東京電。大藏省以二十一日公報。發表國際聯盟臨時會議參列費七十四萬七千六百八十九圓由第二豫備金支出之件。

電通特派員
啓程渡歐

二十一日東京電。特派於帝展開催之國際聯盟總會之電通記者陸軍省詰及川六三四。外報部員。秋原忠三四君。二十一日午後九時二十五分。東京驛發與松岡全權同車。從滿洲經由。沿西比利亞線渡歐。

我意兵隊盡力
拉致英人
無事歸營口

二十日發口電。去九月六日。衛賊拉致之英國人國際氏及波蘭夫人。依我意兵隊。滿洲國軍。盡力釋放。二十日午後十時半。歷四十五日間。無事同營口。

中外要電

永野全權急再渡歐

目下臨時中。聯盟二較軍縮會議帝國代表。永野修身中將。與長谷川。主席隨員等。於十一日夜出發渡歐等。

段祺瑞氏雌伏十年
由天津入北平
北方政界衝動

二十日北平電。中國政界元老段祺瑞氏。在天津日本租界。雌伏十年。二十日午後十一時著列車到北平。由張學良。湯薌銘。入某處。現有北方獨立政府樹立說。段氏之入京。想異常注目云。

特命全權公使
親補

二十一日閣議。決定左記人事。

特命全權公使　幣原喜重郎

命駐箚荷牙國
藏相首相懇談豫算

高橋藏相。於閣議之先。二十一日午前九時五十分在官邸與齋藤首相會見。就來年度豫算及時局匡救像軍事費要求。及時局匡救編成方針。算等磋議。

訓令案閣議決定

二十一日午例閣議。午前十時。在首相官邸開會。決定左記人事。

特命全權公使　幣原喜重郎

昭和家畜
求臨時總會

株主送內容證明

昭和家畜　株式會社。近來因株主中。間有黃石盛氏外。分派暗闘。紛糾不休。

蕃薯簽乾燥場
兩年度建設百處
臺南州農會獎勵計畫

臺南州農會第一回臨時總會。四日在臺南署爲之鉦衝。署乃以四氏爲。今番竟得該難誌社。爲之表彰。特於是日託署代集傳述式。山小山署長對四氏。授與該表彰部賞狀。山本內相。

鳩山文相逝去

波蘭中央銀行降利

波蘭中央銀行。公定割引步合。自七分五厘。降二分五厘。即日實施。

臺北市百六十一名
御下賜金傳達式

八月下旬暴風雨。對臺北市內御下賜金傳達式。二不感激天恩浩蕩。配御下賜金。而拜受者英谷爾評。臺北市二百九十二名。其會於國際聯盟帝國代表松岡洋右氏之帝國政府訓令案。正式決定。正午散會。

臺灣圖書館
協會開評議會

臺灣圖書館協會評議員會。去二十日午後一時。開於臺灣教育會館。出席者。森丑之助。阿部。森谷南親學官。三尾。加藤兩編輯官。澤田帝大司書官。山中總督府圖書館長。根井第二師範學校長。記波工業學校長等評議員十一名參會。有昭和六年度歲入。歲出決算報告。昭和七年度歲入。歲出豫算說明。推薦安武文教局長。爲會長。高橋秀人氏副之。然後散會。又本年度經費。訂十一月二日午後二時。開於總督府圖書館云。

高雄漁況
數量增價反跌

高雄港。十月上旬漁況。入舶魚數。魚種類。本年有來自內地漁船三隻。而本地船。亦均加大型船出漁。是故舶載魚。雖等之漁獲。比前年同期。數量增加。

時評

○

政府對　聯盟政策。大綱有三。其一與聯盟評議會合然則三者均能之勢明矣。

○

本邦既決定　強硬主張。聯盟此論又　漸有力。三三小國代表。難望定約。況何能成物乎。

○

金子。石井兩子訪。倡遠東大使。人物。以爲帝國

汪行政院長
對律敦報告
意見書大要

二十一日上海電。行政院長汪兆銘。二十二日就渡歐之途。先是對律敦報告書。公表意見書。大要如左。

一、觀告書依滿洲之日本計畫的侵略行爲事實。爲論之點。極其公平。

一、由法律。政治及道德各方面見之。日本明示有至責任之點甚夥。

一、然爲後不徹底。且極珍妙之平和解決方法添附。此與日本之不道德行爲摘發相矛盾。聯盟總會。若受理之。聯盟確有公平觀察及正當同情。全無制裁力。聯盟將來。不得發惡。

一、中國解決。不論川武力或平和手段。其先決問題在國民團結。無此則不能指導聯盟。即現在不統一情。國民一致正聯盟之錯誤。然和平手段。宜從速決之。

臺灣米移出四邦商
占總移出米九成
其餘乃米商農倉產組

近年臺灣米品質向上。於內地市場。已占相當販賣地盤。殊爲可喜現象。本年一期蓬萊米。昨年一期米。至九月末。移出二百三十八萬餘袋。六十五萬餘袋。均增三分一。作原其故。乃臺灣米比較低廉。內地米舖販此有利。而米商調製交易。又皆改善。即朝鮮米在內地契約先物。恒不履約。時起紛糾。最近對內地移出。皆被其爽約。不給米資。致約四十萬圓。釀成米界大問題。臺灣交易。則無此弊。查現時移出。本島人除二三少數外。皆被知事達文。繼以嚴肅態度。期讀中和知事達文。次以市尹達。移出二百三十八萬餘袋。移出三百九月末。至九月末。本年至九月末。

嘉電料金降減問題
五代表北上晤赤司社長
得滿足條件回答

既報。嘉義電燈會社。電燈使用料降減問題。與爲嘉義郡郡市及近附郡部。一般點燈者所熱望者。此問題。更由嘉義市代表徐乃庚。常久德。太郎。斗六郡代表黃天送。三井物產七十三萬八千餘袋。加臘商合六十七萬八千餘袋。杉原商合五十一萬餘袋。三菱商事四十二萬六千餘袋。古總。移出九成。其他一成。乃移出米商。農倉。產業組合之手所移出也。

段祺瑞氏雌伏十年
由天津入北平
北方政界衝動

二十日北平電。中國政界元老段祺瑞氏。在天津日本租界。雌伏十年。二十日午後十一時著列車到北平。由張學良。湯薌銘。入某處。現有北方獨立政府樹立說。段氏之入京。想異常注目云。

特命全權公使
親補

二十一日閣議。決定左記人事。

特命全權公使　幣原喜重郎

命駐箚荷牙國
藏相首相懇談豫算

高橋藏相。於閣議之先。二十一日午前九時五十分在官邸與齋藤首相會見。就來年度豫算及時局匡救像軍事費要求及時局匡救編成方針。算等磋議。

訓令案閣議決定

二十一日午例閣議。午前十時。在首相官邸開會。決定左記人事。

特命全權公使　幣原喜重郎

昭和家畜
求臨時總會

株主送內容證明

昭和家畜　株式會社。近來因株主中。間有黃石盛氏外。分派暗闘。紛糾不休。

蕃薯簽乾燥場
兩年度建設百處
臺南州農會獎勵計畫

臺南州農會第一回臨時總會。四日在臺南署爲之鉦衝。署乃以四氏爲。今番竟得該難誌社。爲之表彰。特於是日託署代集傳述式。山小山署長對四氏。授與該表彰部賞狀。山本內相。

臺北市百六十一名
御下賜金傳達式

八月下旬暴風雨。對臺北市內御下賜金傳達式。二不感激天恩浩蕩。配御下賜金。而拜受者英谷爾評。臺北市二百九十二名。其會於國際聯盟帝國代表松岡洋右氏之帝國政府訓令案。正式決定。正午散會。

臺灣圖書館
協會開評議會

臺灣圖書館協會評議員會。去二十日午後一時。開於總督府圖書館。出席者。森丑之助。阿部。森谷南親學官。三尾。加藤兩編輯官。澤田帝大司書官。山中總督府圖書館長。根井第二師範